

体験学習をどうぞ 038

2023.2.6(月)

【公立高校入試対策：中学2年数学】

1次関数

関数の意味

「1次関数」は超重要教材です！

山形県公立高校入試では、「1次関数」は過去20年以上20点配点で、超難問題として出題されている超重要教材です。

資料：「数学2年 山形県公立高校入試出題問題分析表（数学）」→ ★ Link ★
山形東を受験しようとする場合、ここを落とすと合格できません。

だから、「なんとなく問題が解ける」程度の学力では、入試問題は解けません。
基礎から、言葉の意味、定理、規則、解法の技術など、応用問題を解くためのツールを、
きちんと積み上げていかなければなりません。

数専ゼミの1次関数の指導は、この入試問題を解く学力を解く技術を身につけることに特化した
専門指導です。

体験授業を学習してみることで、実感できます。

では、始めましょう。

新しい単元「1次関数」の学習に入ります

新しい単元の学習に入ります。

「1次関数」といいます。

$y = 2x + 1$ などを扱う勉強です。

生徒：「おう！知っとる、知っとる！

1年生のとき、”比例”でやったぞ。」

そうですね。比例のところ、少しだけ学習しました。

比例の一般式は、 $y = ax$ ですが、
この式の最後に数字をくっつけると、
 $y = ax + b$ のような形をした式ができます。
これが「1次関数」です。

やったことがあると、なめてかかってはいけません。

1次関数は、比例とはくらべものにならないほど難しいです。

…と脅しておいて。

さて、新しい学習を始めましょうか…(*^_^*)\

「関数」とは何か

1次関数の学習を始める前に、まず「関数」とは何か、について確認しておきます。



中2数学・1次関数 No.1

1 関数

体験学習

■ 組合せによって解を求める ■

【注】スマホの機種によっては、体験学習へのリンクができないものがあります。その場合には、PCでご覧下さい。

■ 演習問題は、数専ゼミ・山形・東原教室で個人指導を受けることができます。

■ 「中2数学・1次関数」★ 学習計画書 ★

([ブラウザのバック矢印](#)でこの文書に戻ることができます。)

入試の1次関数に強くなる数学専門指導の数専ゼミ

数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: (023)633-1086 / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp